

平成 18 年 7 月 21 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ル バ ッ ク
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 久 三
(コード番号:6728 東証一部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 経 営 企 画 室 長 常 見 佳 弘
(TEL. 0467-89-2033 大代表)

鹿児島における河川汚染事故について(第3報)

7月17日、アルバック九州(株)(当社連結子会社)鹿児島事業所の新規設備導入準備中に、排水溝から中和処理が不十分な排水が河川に漏れ出し、一部の魚が浮いたという事故が発生いたしました。

本件に関し、アルバック九州(株)は7月18日に水質汚染事故対策本部を設置し、状況把握・原因究明及び再発防止策立案等を行っておりますが、現状の途中経過を以下の通りご報告いたします。なお、7月18日夕刻以降、事故発生場所となった同社表面処理センターは自主的に操業を停止いたしております。

記

1. 地域住民の皆様への報告

7月20日午後より、地域行政及び地域自治会を訪問し、今回の事故の原因・現在の状況・今後の対応等の報告を行ないました。また、7月22日の朝刊に、お詫びとお知らせのチラシを入れる予定です。

2. お客様への対応

7月18日より、お客様への説明も開始しました。自主的に操業を停止しておりますが、できる限りお客様に迷惑をかけないよう、グループ会社他の協力を得る体制をとりました。

3. 霧島市への報告

7月21日午後より、霧島市他への報告を行ないました。

4. 再発防止策を立案中

今回の事故に関し、今後絶対に不適切な排水を行わないことを目的に、対策を立案中です。人的・システムの面からアプローチし、抜本的な対策を打つため、既存のラインも含めた改造も視野に入れております。

地域住民の皆様には、大変なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

本件に関する詳細なお問い合わせは、

アルバック九州(株)
水質汚染事故対策本部 本部長 井上 久夫
TEL.0995 - 72 - 1114

以上